

まちづくり自由意見に対する回答

大分類	小分類	担当課	意見の要旨	回答
14 上下水道	下水道整備	下水道課	下水道が整備されても接続しない家庭にはたらきかけをしてほしい。	未接続家庭には、通知等でリフォーム補助金のご案内と一緒に接続のお願いをしておりますが、多額の費用がかかるため、経済的、家庭的な事情などで難しい家庭もございます。接続をしますと、悪臭がなくなるなどの快適な暮らしがもたらされるだけでなく、水質の改善などで、より良い自然環境ももたらされますので、できるだけ速やかに接続頂けるよう、引き続きご協力をお願いいたします。
24 都市基盤	新幹線新駅	新幹線対策室	新幹線新駅を設置する目的・必要性やその効果、駅誘致の政策の経過等について	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年、新駅がもたらす経済効果や需要予測、波及効果、広域的な交通、観光、経済活動、乗降者数の見込み、停車本数などを含む、「新駅を活かしたまちづくり基本構想」(案)を策定し、市内全域となる18会場で市民説明会を開催し1,071人の皆様にご参加いただきました。 この説明会では、「長野県新総合交通ビジョン」において新幹線新駅についての言及があり、新幹線と高規格幹線道路との結節性を最大限に活かせる千曲市への新駅誘致の展望が広がったことや、少子高齢化が進むことにより、人口は減少し、福祉・医療・介護などの社会保障費や、公的社会サービスを維持するための財源確保をいかにするかが、千曲市にとっても大きな課題であり、新幹線新駅の誘致は、このための方法手段の一つであることを申し上げてまいりました。 新幹線新駅誘致は新市建設計画、その後に策定されたまちづくりの指針となる市の総合計画、それぞれの段階でパブリックコメントをはじめ、いずれも市民の皆様のお聞きし、市民の代表である議会の議決を得て、基本施策の一つとして位置付けられ、市の将来や地域経済の活性化の上でも、市政の重点施策の一つとして位置づけられている事業であります。 長野県内有数の観光地へのアクセスをみたとき、千曲市は、長野自動車道と上信越自動車道のジャンクションやインターチェンジ、高速バス停、在来線のしなの鉄道のほか、幹線国道など、県内の主要交通機関が集中している交通のクロスポイントに位置することから、「新幹線新駅を活かしたまちづくり基本構想(案)」で試算した、客観的なデータに基づいた利用者予測や波及効果(経済効果や税収効果など)を推計した結果、その効果は全县に及ぶことが明らかになりました。 交通結節点となるこの地域に、首都圏はもちろん、北陸圏からの観光客の回遊を促す回廊を形成するために、交通渋滞や駐車場問題もない二次交通に対応した大規模なパーク&ライドの駅として、県央の松本平、安曇平、長野市南部地域や須高地域などからも最短時間でアクセス可能な新幹線新駅設置は、観光地への誘客に極めて有効であり、長野県の均衡ある発展、県経済の底上げにもなり、県政発展にも大きく寄与されるものと思います。 説明会を通じて言えることは、非常に多くの方々に関心をもっていただいたと思っており、直接多くの市民の方々と意見交換をしてみたい、総体的には新駅に対する多少の地域的な認識の相違はあるものの、千曲市にとって進むべき道を市から説明できたという意味では、良い結果だったと思います。 政策として、これまできちんと民主的な手続きを踏んで、議会の議決を得て、新駅誘致を決めてきた以上、それらを覆す、よほどのことがない限り、アンケートや住民投票をすることにならないのではないかと思います。 これからも、引き続き新駅誘致の必要性を、若い年代層を含め、ご理解していただくよう十分説明を尽くしてまいります。 広域的な交通利便性、快適性の向上をはじめ、高速交通網を最大限に活かした交流人口の拡大、地域活性化の実現のために、今後も、新幹線新駅誘致に向け、関係機関と協議・調整を進めてまいります。 市の調査結果について県と十分打合せ、新駅誘致を県の施策として具体的に取り組んでいただくよう協議してまいります。 平成37年頃に予定されている敦賀駅開業までの間、誘致活動を進めてまいりますので、市民の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
21 生涯学習・スポーツ・文化芸術	公共施設	スポーツ振興課	市民体育館が古い。プレイブウォリアーズも盛り上がっている。新しい快適な施設が欲しい。 子供たちが安心して遊べる公園、グラウンド、芝生広場が欲しい。	<ul style="list-style-type: none"> 特に更埴体育館は老朽化がすすんでおりますが、庁舎建設に併せ、更埴体育館の改築計画がありますので、すすめてまいりたいと思います。 現在設置されます公園など、有効にご利用いただきたいと思います。
13 公園・緑地	公園整備	都市計画課	子供たちが安心して遊べる公園、グラウンド、芝生広場が近くにほしい。	都市公園の整備につきましては、地域づくり計画により区・自治会からの要望に基づき、計画的に実施しています。また、実施に当たりましては、地域住民の皆様や各種団体などとの協働によって計画・設計からご意見・ご要望をお聞きしながら進めています。
24 都市基盤	道路整備	建設課	18号バイパスはいつ完成するのか。	区間を区切りながら事業を進めておりますが、早期開通に向け国へ要望していきます。
17 安全・安心	交通安全	生活安全課	横断歩道の歩行者の安全確保を行ってほしい。	地域づくり計画等で区からあがってきた要望を警察と協議し、安全確保に努めております。
19 子育て	福祉医療	健康推進課	福祉医療給付金事業について、受給対象者年齢を現行の中学校3年生より更に延長してほしい。	県内の自治体の中では、支給対象者を18歳までとしているところがありますが、ほとんどの市では千曲市と同様に中学校3年生までとなっております。長野県では、小学校未就学児の通院及び小学校3年生までの入院について補助の対象としており、県の補助対象となっていない方の給付金は全て市単独の財源で支給しています。ご意見のとおり現行制度の対象年齢を更に引き上げた場合、税収等の歳入がなかなか増加しない状況もあり、現在の本市の財政状況では止む得ないと考えます。しかし、県内19市市長会においても県に対して対象者拡大に対する補助金の増額を要求していますので、実現できるように今後も取り組めます。

03	保健・医療	医療機関	健康推進課	診療科目が少ない ・待ち時間が長く対応が悪い ・特に小児科が少なく、出産できる産婦人科がない	市内には、小児科を標榜している医療機関が5件、その他内科・外科・循環器内科・呼吸器内科・消化器内科・脳外科・整形外科・眼科・耳鼻科・皮膚科・精神科・泌尿器科等の診療科目を標榜している34医療機関があります。 産科を標榜している医療機関は、残念ながら現在ありませんが、通院可能な長野医療圏域の長野市内には産科標榜の医療機関があり、いつでも安心して利用できるよう長野医療圏域内の市町村と連携しています。 産科医をはじめ医師数は県内でも不足している状況において、本市が医師・医療機関を増やすということは、財政的にも人材確保についても難しい状況にあります。 今後も、いつでも安心して医療機関に受診できるよう、県、近隣市町村との連携を深め、医療の確保に努めてまいります。
24	都市基盤	道路整備	建設課	中心市街地周辺の道路整備について。	市では区で作成していただいた地域づくり計画の優先順位や、緊急性等に基づき道路整備を行っていますので、区と協議を行い進めてまいります。
17	安全・安心	防犯灯	生活安全課	防犯灯の充実	地域づくり計画等で要望があれば、現地調査して予算の範囲内で新設してまいります。軽微な補修は、区に委託しています。
17	安全・安心	歩道整備	建設課	歩道整備について。	市では区で作成していただいた地域づくり計画の優先順位や、緊急性等に基づき道路整備を行っていますので、区と協議を行い進めてまいります。
26	産業振興	有害鳥獣	農林課	大田原地区のシカ、イノシシの駆除削減について	現在、猟友会の協力の下、檻の設置や駆除活動に取り組んでおります。
04	高齢者福祉	介護	高齢福祉課	市民の高齢化が進む中、高齢者の福祉対策が課題である。	当市の高齢化率は平成26年4月時点で30%を超え、ご指摘のとおりひとり暮らし高齢者や認知症高齢者に関する対策は避けられない課題となっております。 ただ、これらの課題に対処していくためには、介護保険のサービスだけでは無理ですので、市民の皆さまのご協力が必要です。行政と市民が協力して地域で高齢者を支える体制を整え、元気な高齢者はその豊富な経験や知識を地域へ還元するなど、地域・社会・行政が一体となって超高齢社会に対応していくことが必要だと考えております。
26	産業振興	雇用対策	産業振興課	若者や女性、高齢者の雇用の場を確保してほしい	一人でも多くの市民の方が地元で就職してもらい、今後の千曲市発展に寄与してもらうため、雇用に関する関係機関との連携を強化する中で、企業への雇用拡大に向けた取り組みや、卒卒者向けの就職面接会、求職者に対する就労相談や就活スキルアップ講座などを実施します、また、就職先となる他市町とも連携を図り雇用対策を講じてまいります。
17	安全・安心	除雪	建設課	除雪の依頼をしたが無視された。	市では概ね20cm位の雪を想定して毎年市道除雪の準備をしています。また、除雪は幹線道路を市が、生活道路は地元の皆さんにご協力をお願いしています。
26	産業振興	雇用対策	産業振興課	若者や女性、高齢者の雇用の場を確保してほしい。	一人でも多くの市民の方が地元で就職してもらい、今後の千曲市発展に寄与してもらうため、雇用に関する関係機関との連携を強化する中で、企業への雇用拡大に向けた取り組みや、卒卒者向けの就職面接会、求職者に対する就労相談や就活スキルアップ講座などを実施します。また、就職先となる他市町とも連携を図り雇用対策を講じてまいります。産業振興としては、地域資源を積極的に活用した「信州千曲ブランド」を千曲川流域の市町村と連携し販路拡大等に支援してまいります。
26	産業振興	商業振興	産業振興課	若者が行きたくなくなる大型店や大型チェーン店などの商業施設があれば、市が活性化する	魅力的な購買環境を形成するためには、消費者・生活者の新しいニーズに応えられる新しい店舗の出店を促す必要があります。また、「集客の核」となる商業施設の立地・誘致については、地域商業の底上げにつなげることを基本に、地元地域との連携や土地利用施策等に沿った対応をしてまいります。
29	住民自治	市政全般	企画課	千曲市全体を1つのキャンパスと見立てバランスのとれたまちづくりを望みます。	今後も千曲市総合計画に基づき、市民が安全で安心して生活でき、「住んでよかった。」と思えるまちづくりを目指していきます。
19	子育て	人口対策	企画課	婚活を積極的に行ってほしい。	社会福祉協議会等と連携して婚活に関する取り組みを実施していきます。
24	都市基盤	交通全般	建設課	道路整備のため一重山にトンネルを。	県道森篠ノ井線の延伸について、毎年県へ要望しております。
26	産業振興	中心市街地活性化	産業振興課	駅前商店街の利便性向上させ、にぎわいを！	中心市街地は市の顔であり、地域全体の影響が大きいことから再生が望まれています。郊外の商業施設の利便性や都市部の専門店のサービスに対抗できる魅力と利便性を提供する必要がありますが、個々の商店主の考えの違いなどから、組織的な対抗策が見い出せていません。商店街が継続的に発展するための取り組みや、自発的な共同活動に対し支援を行ってまいります。
01	地域福祉	社会参加	福祉課	日赤奉仕団の役が回ってくると、体が不自由でも無理やりやらされ大変である。もう、やめるべきである。	赤十字の活動は、災害時はもちろん、そのための設備や物資の準備、救急法の講習会など、万々に備えて必要な活動です。与えるだけでなく、与えてもらう万々に備えて、ご協力をお願いします。
26	産業振興	商業振興	産業振興課	若者が行きたくなくなる大型店や大型チェーン店などの商業施設があれば、市が活性化する	魅力的な購買環境を形成するためには、消費者・生活者の新しいニーズに応えられる新しい店舗の出店を促す必要があります。また、「集客の核」となる商業施設の立地・誘致については、地域商業の底上げにつなげることを基本に、地元地域との連携や土地利用施策等に沿った対応をしてまいります。
31	行政経営	市政全般	企画課	まちづくりについてネットでの意見募集をしてほしい。	現在でも電話、Eメール等により、ご意見を受け付けております。

31	行政経営	市政全般	秘書広報課	市民の意見を聞いてほしい	私のまちづくり提案」や「インターネットからの提案」「ようこそ市長室」により、様々な意見や提案をいただいております。いただいた提案（意見）は担当部課において検討しながら、可能なものについて市政に反映していきます。
05	障害者福祉	自立支援	福祉課	社会資源が近隣の長野市等と比べ少ない。	福祉に関しては、千曲・坂城自立支援協議会において不足している社会資源を洗い出し、増やす方を協議、検討をしています。市としても事業所等に働きかけを行い、需要に見合う資源が必要と考えております。医療機関に関しましては、医師の確保・財政状況から当面ご要望に応えられることは困難であります。医療が必要などきいつでも安心して医療機関に受診することができるよう医師会をはじめ県、近隣市町村と連携を進めてまいります。
05	障害者福祉	社会参加	福祉課	行政・学校等で障害者に対する対応力にレベル差がある	支援会議等を通じ情報の共有をしております。今後も関係機関との横の連携、繋がりを強化し歩調を合わせ対応してまいります。
30	市民交流	市民交流	企画課	若者、高齢者のイベントなどたのしいまちづくりをしてほしい	どんどんアイデアをお寄せください。
28	移住・定住	人口対策	企画課	空き家の問題を何とかしてほしい。	25年度に空き家に関する調査を行いました。今年度は安全性の危惧される建物について詳細な調査を行うとともに、活用できる空き家に関してはその方策を検討してまいります。また、現在、市では指導できる条例がありませんので、今後それらも含めて空き家の適正な管理について検討してまいります。
26	産業振興	雇用対策	産業振興課	若者や女性、高齢者の雇用の場を確保してほしい	一人でも多くの市民の方が地元で就職してもらい、今後の千曲市発展に寄与してもらうため、雇用に関する関係機関との連携を強化する中で、企業への雇用拡大に向けた取り組みや、学卒者向けの就職面接会、求職者に対する就労相談や就活スキルアップ講座などを実施します。また、就職先となる他市町とも連携を図り雇用対策を講じてまいります。
28	移住・定住	人口対策	企画課	人口が少なくなってきたので市で何とかしてほしい。	市役所内部において各課が連携し人口減少対策に取り組むとともに、魅力あるまちづくりを進めていきます。
27	観光・交流	観光地整備	観光課	上山田が賑わうようにいかないものか。	平成20年度から戸倉上山田温泉の活性化を目的に、地元旅館の方々が中心となった協議会組織を立ち上げ、県の補助を受けながら、活気を取り戻せるよう努力しているところです。
29	住民自治	区・自治会	総務課	一人暮らし高齢者が多くなり、組長ができない方も増えていることから、小さい組のあり方について悩んでいる。	とても大事なご意見だと思います。これから益々ご意見のような事象が増えてくると考えられますので、まずは組の位置関係や地域コミュニティのつながりなどを考慮して、組の統合について地元で話し合いをお願いします。
27	観光・交流	イベント	観光課	千曲市の自然環境を生かした活気ある街づくりのために、どうしたらよいか。複数の提案あり。 バストゥアが増えるよう、観光資源を生かしたお宮・お寺・温泉・果実狩り等に力を入れる街づくりをする。	複数のご提案をいただきましたので、今後参考にさせていただき、千曲市の自然環境や観光資源を生かせるようなイベント等を検討していききたいと思います。 観光資源を点から線にかえ、バス等を活用した着地型旅行商品造成をめざし、観光協会と連携して検討をします。
26	産業振興	農林業振興	農林課	農業生産株式会社を創設と新規就農者の育成について	農業は高齢化や後継者不足、耕作放棄地などの問題を抱えており、国はこのような状況を踏まえ、新規に農業をされる方に給付金による支援制度を設けています。現在、市はこの制度活用の促進のため広報をして、農業の担い手の確保に取り組んでいます。農業生産株式会社の創設については、貴重なご意見として受け承ります。
26	産業振興	農林業振興	農林課	農地中間管理機構について	現在、市は県及び関係機関と業務の実施に向けて調整をしております。今後、業務実施が決定しましたらお知らせしてまいります。
31	行政経営	市政全般	企画課	千曲市にはインターチェンジがあるので、他県から千曲市に来てもらえるような魅力のあることを考えてほしい。	どんどんアイデアをお寄せください。
24	都市基盤	交通全般	生活安全課	買い物のための交通手段	循環バスを9台で運行していますので、千曲市総合観光マップを参考にしてください。
24	都市基盤	交通全般	生活安全課	更級地区は交通不便。	循環バスで更級戸倉線、東西線、大循環線を運行しています。
29	住民自治	市民参画・協働	企画課	協働のできる仕事は参加してまち(づくり)に参加させていただきます。行政の皆様、協力いたします。頑張ってください。	区・自治会活動をはじめ、まちづくり(地域を暮らしやすくする様々な活動)に積極的にご参加いただきたいと思います。まちづくりに関する情報は市報や市ホームページ等で積極的に発信してまいります。
31	行政経営	市民満足度調査	企画課	市民満足度調査を時々やるべきである。	市民満足度調査については平成20年度から毎年実施しております。

13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	上徳間 伊勢社の遊具は遊具は復活しないでしょうか。	市では、国の安全基準の改正に伴い、地区(区・自治会)管理の公園に設置された遊具について点検を行ったところ、命にかかわる重大な事故につながる恐れのある遊具として、直ちに使用禁止にしなければならない遊具が多数存在することが判明しました。ブランコ・滑り台が大半を占めています。「かけがえのない子供達の命を守る」ことに重きを置き、事故防止のための看板設置等その対応について各区・自治会長にお願いをしたところです。 使用禁止になった遊具は、その危険度に応じ最も深刻なものは市において昨年度中に撤去しました。撤去後の遊具の新設や、修繕すれば危険性が緩和できるものの対応については、工事の時期も含め地域の実情に合わせた判断を各地区にお願いしています。 市では、各地区が管理する公園遊具の設置等に関する補助金制度を昨年より拡充し、各地区に一部負担をいただきながら、一刻も早い改善を目指し、25年度、26年度に補助金の予算を計上したところです。 撤去された遊具の更新については、各区・自治会の判断において市の補助金を活用し修繕に着手した地区もあり、多くの地区で早期の修繕・更新を検討いただいております。
31	行政経営	市職員	総務課	職員の資質及び職員対応(接遇)の向上を図ってほしい。	職員の資質向上については、職場内研修をはじめ、勤務時間外においても市政の課題についてグループ討議を行うなど職員の資質の向上に努めています。 また、市民の皆様への職員の対応(接遇)については、親しみやすい、市民にやさしい市役所を目指す一環として「おもてなし宣言」をし、あいさつ運動をはじめ10の実践を職員一人ひとりが実行する中で、職員の意識改革と接遇の向上を図ってまいります。
24	都市基盤	交通全般	生活安全課	循環バスの利用者が少ない、予約制には。	利用者の少なかった更埴東部地区には予約制のデマンドタクシーを導入しました。市全体では年間延べ14万人の方が循環バスを利用しているため、すべての地域で予約制にすることは難しいですが、運行経費が無駄にならないよう、引き続き見直しをしていきます。
19	子育て	子育て	子育て支援課	安心して子どもを生み・育てられるようにしてほしい。	現在は、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、乳幼児医療費の助成対象を中学3年までに拡大したり、保育料の軽減措置等を行っております。また、今年度からは長時間保育料を半額にするなど、子育てがしやすいまちづくりを目指し、取り組んでいるところであります。今後も子育てしやすい環境整備に努めてまいります。
09	自然との共生	千曲川の保全	環境課	川、山、道路が不法投棄やポイ捨てなどで汚い。意識改革が必要ではないか。	不法投棄やポイ捨てに対しては市民に限らず国民全体のモラル向上が必要であると考えます。今後は引き続き、不法投棄防止策としてパトロールでの監視強化や啓発活動に力を入れて取り組んでまいります。
24	都市基盤	土地利用	企画課	アグリパークの所へスマートインターを兼ねたハイウェイオアシスを建設し、あんずの里へのアクセスと地産物の直売所を作り、地域産業の振興をしてほしい。	参考にさせていただきます。
31	行政経営	市職員	廃棄物対策課	転居時のごみに関する説明や対応が悪い。	具体的にどのような対応をしたのか不明ですが、不愉快な思いをなされたとしたら大変申し訳ありませんでした。わかりやすい説明を徹底してまいります。
31	行政経営	収集所	廃棄物対策課	プラスチック製容器包装を袋に入れたまま出せるようにしてほしい。	プラスチック製容器包装の分別収集につきましては「容器包装リサイクル法」に基づいて実施しており、「プラスチック製容器包装以外の物が混ざっていないこと」がリサイクルの条件となっています。ご意見のように袋に入れたまま出されますと対象外の物が混ざっていてもわからなくなりますので、お手数ですが袋から出して収集かごに入れていただきますようご協力をお願いいたします。
13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	都市公園、地区の講演の草刈り、遊具の管理について	市が整備した公園のうち規模の小さい公園については、地元区(自治会)と維持管理協定を結ばさせていただき、園内やトイレの清掃、除草、手の届く範囲の植木の軽剪定や消毒などをお願いしています。遊具の管理については点検を行い、安全管理に努めています。 また、地元区内の公民館、神社などにある公園については地元区で管理を行っていますが、遊具の更新・修繕などは、市の補助金を活用していただき、安全な遊具をご利用いただけるようお願いしています。
01	地域福祉	全般	福祉課	新幹線は反対である。福祉に力を入れてほしい。	新幹線新駅の誘致は福祉・医療・介護などの社会保障や公的サービス維持するための財源を確保するための一つの方法手段です。 福祉につきましては、高齢者や障害者をはじめとした福祉の充実を図り、住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるまちづくりを進めてまいります。
20	教育	学校教育	教育総務課	子供たちが通う通学路の安全点検をしてほしい。	通学路の設定に当たっては、教職員や保護者等が実際に歩き、防犯の観点や交通事情等を考慮して可能な限り安全な通学路を設定し、地域の方々のご協力をいただきながら安全点検や安全確保に努めております。今後も、引き続き安心して児童生徒が通学できるよう、関係機関とも連携を図りながら取り組んでまいります。
03	保健・医療	医療機関	健康推進課	休日に医療機関を効率よく受診できる仕組みを作ってほしい。	休日において医療機関を受診することができるよう千曲医師会及び歯科医師団の協力をいただき、地元の医療機関が当番となり軽度の救急患者の外来診療を行っていただいている日曜・祝日当番医制度があります。 また、夜間や休日に緊急に医療機関を受診し、入院が必要となった場合すみやかに入院治療を行うことができる長野圏域病院群輪番制病院に受診ができる二次救急医療体制を県、長野圏域の市町村と連携し整えています。

31	行政経営	市政全般	企画課	大きな施設(若い世代が楽しめるもの)を作れば、雇用が増加し、人口も増加、税収増になると思う。文化会館などは上田市で建設しているため、作らうと思わないでください。	参考にさせていただきます。
31	行政経営	公共施設	総務課	各庁舎の役割について、複雑すぎるのでスリム化してほしい。	現在、合併前の旧市町庁舎を分庁舎として、各部門ごとにそれぞれの庁舎において事務を行っています。また、各庁舎に支所的機能として住民票の発行・税の手続き・福祉関係の手続きなどを行っています。今後、新庁舎の建設に合わせ市民の皆様によりやすい簡素で効率的な組織について検討してまいります。
31	行政経営	公共施設	総務課	市報は回覧のみでよい。	市報では、市の政策や行事、ニュース等を掲載しています。内容によっては、何度も見直して確認いただく情報もあります。また、例えば、申込み等の期限がせまっている情報等の場合、回覧が遅れたことで間に合わないなどの心配があります。
17	安全・安心	歩車道整備	建設課	国道18号における自転車、歩行者の安全確保について。	国へ要望してまいります。
24	都市基盤	循環バス	生活安全課	戸倉駅⇄戸倉体育館の移動手段	戸倉駅と戸倉体育館を結ぶ循環バスがありますが、運行本数が限られるため、スポーツ大会などで必要な場合は主催者側で対応させていただきます。
21	生涯学習・スポーツ・文化芸術	スポーツ	スポーツ振興課	・夜間運動場所の確保 戸倉グラウンドを夜でもウォーキング可能に照明施設設置。	ウォーキングなど、夜間に行うことができる環境は非常に重要ですが、新たに専用照明を建設することは困難とされます。現在夜間でもご利用いただける体育施設を有効にご利用いただくとともに、身近で街灯などにより明るく安全なコースを検討したいと思います。
31	行政経営	住民サービス	新庁舎建設室	庁舎を一つにまとめることで、市民が不便にならないように、コンビニ等で低価格で証明書等を発行できるようにしたらどうでしょうか。	現在、市のサービス機能として、市内7郵便局で住民票などの各種証明書を交付しています。今後も、コンビニ等の交付を含めて更なる市民サービス向上に向けて検討してまいります。
31	行政経営	税金	税務課	保険料や税金を安くしてほしい。	市県民税は前年の所得に応じて、国民健康保険税は国民健康保険に加入されている世帯全員の所得や資産に応じて、固定資産税は国の基準に基づいて評価をし、市内にお持ちの資産の状況に応じて課税をしておりますのでご理解ください。
31	行政経営	市政全般	企画課	若い家族などがもっと住みやすく、千曲市にもっと人口が増えるようにしてほしい。レジャー施設がもっとあるといいと思う。	参考にさせていただきます。
03	保健・医療	医療機関	健康推進課	同じ病気でいくつかの病院を受診する人を見受けられる。医療費の無駄になるため、意識改革が必要と思う。	治療を受ける中で、重大な決断をしなければならない病名のときには、他の専門医に相談したいと思うことから、セカンド・オピニオンがありますので同一病名で受診することも考えられます。しかし、ご意見にあります重複受診の場合もありますので保健指導等を通じて適正受診に取り組んでまいります。
17	安全・安心	交通安全	生活安全課	上山田温泉の車の通行規制	千曲警察に相談にいきましたが、代替道路がないため規制できないとの見解でした。
13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	緑地・公園の雑草が気になります。	市が整備した公園のうち規模の小さい公園については、地元区(自治会)と維持管理協定を結ばせていただき、除草、手の届く範囲の植木の軽剪定や消毒などをお願いしています。また、緑地や規模の大きな公園については、市が定期的に除草を行っています。利用者の皆様に気持ちよく利用いただけるよう努めてまいります。
15	ごみ処理	焼却施設	廃棄物対策課	焼却施設の候補地は市の入口(北)であるため、地域を広く捉え施設の配置や圏域を考え決めてほしい。	候補地の選定にあたっては、学識経験者、民間諸団体の代表、公募委員等からなる、ごみ焼却施設建設地検討委員会を設け、公開で会議を開催し、千曲市全域を対象に施設を建設するために必要な敷地の面積や、ごみを効率的に収集するための交通アクセスなどを満たす26の候補地の中から、39の比較項目を設定し、候補地間の相対評価を行う中で2つに絞り込み、最終的に市が決定したものでございます。施設の建設には観光都市としてのイメージを損なわぬよう周辺環境や景観に十分配慮してまいります。
31	行政経営	広報・広聴	秘書広報課	市報の内容が充実していない。	ご意見のとおり、千曲市になってからは、情報量が多くページ数も限られていることから、お知らせが中心になっています。できるだけ内容の充実した紙面づくりに努めたいと思っております。
31	行政経営	その他	秘書広報課	集団的自衛権の憲法解釈の変更による行使容認について、どのように考えているか。	集団的自衛権の憲法解釈の変更による行使容認につきましては、国際社会における日本の立場が大きく転換する重要な問題でありますので、しっかりと時間をかけて、国民的議論を尽くすとともに、国会の場で慎重に審議する必要があると考えます。
05	障害者福祉	自立支援	福祉課	障害者が自立のために実社会の中で定期的に働き、体験を積んでいくような制度があれば良いと思う。	現在このような制度はありませんが、地域移行の支援の中でその人が望む就労支援を行い一般企業への就労に繋ぐことが出来ればと考えております。
09	自然との共生	環境美化	農林課	数カ月しか流れない川について	小さな農業用水は稲作の時期のみに流れますが、他の時期には流れておりません。区として流水が必要であれば、ご相談をお願いします。

27	観光・交流	観光地整備	観光課	戸倉上山田温泉という良質の温泉を有する旅館街の活性に力を入れること。	今後も、素晴らしい良質の温泉を保有している温泉地のPRに力を入れ、お客様を受け入れる態勢を整えてまいります。
26	産業振興	商業振興	産業振興課	空き店舗を利用して、地域を活性化してほしい。	地域コミュニティの中心的役割を果たしてきた商店街(商店)の衰退や廃業、空き店舗が増えてきております。商業の振興は、まちの魅力を高めるとともに雇用の確保にも繋がることから新規創業や既存事業者の出店を促す必要があります。空き店舗の活用は大変有効であることから、本年度より「空き店舗等活用助成事業」の要件を緩和し、出店、創業に対する環境を整え支援を行ってまいります。
24	都市基盤	循環バス	生活安全課	戸倉駅を生かした循環バスの工夫	戸倉駅と周辺を結ぶルートを含め、毎年バスダイヤやルートを見直していますので、具体的なご意見がありましたらお寄せ願います。
24	都市基盤	循環バス	生活安全課	循環バスの電車との接続、本数の増便	電車のダイヤ改正に合わせて循環バスのダイヤも見直しています。利便性が向上するようにルートや本数も引き続き見直しをしていきます。
17	安全・安心	歩車道整備	建設課	歩道の段差について。	旧基準で整備した歩道には段差の多い道路があります。修繕工事等を行う際には段差の少ない歩道整備を行います。なお損傷による段差等は確認しだ修繕を行います。
19	子育て	子育て	健康推進課	不妊治療や不育症などへのサポート体制を手厚くしてほしい。	不妊治療については、国や県は、治療内容や年齢制限を設けておりますが、本市におきましては、医師が認めたすべての治療(薬剤含む)を対象に年齢に関係なく、不妊治療にかかった費用の1/2を補助し、限度額20万、通算50万まで助成をしております。不育症につきましては、国、県や県内市町村の動向を注視し、今後検討してまいります。
24	都市基盤	循環バス	生活安全課	上山田と篠ノ井地区の病院を結ぶ直通のバス	厚生連篠ノ井総合病院へ直通の「病院送迎乗合タクシー」(予約制)が戸倉庁舎から運行していますが、上山田庁舎の発着についても検討します。
31	行政経営	市政全般	企画課	若者が定住し、住み続けたいまちづくりを希望します。千曲市は、気候も良く、災害もなく、東京へも近く住みやすいまちだと思う。それをアピールするのは難しいですか。全国的には千曲市を知らない人が多いと思います。プレイウォリアーズが勝ち進んで千曲市をアピールしてほしい。	千曲市の良さをアピールしながら、移住・定住施策に取り組んでまいります。また、市としても、地域の魅力をさらに高めていくため、信州プレイウォリアーズと協力して千曲市をアピールしてまいります。
24	都市基盤	道路整備	建設課	18号バイパスの早期完成。	区間を区切りながら事業を進めておりますが、早期開通に向け国へ要望してまいります。
30	市民交流	市民交流	企画課	子どもの頃やっていた夏祭りがなくなってしまい小学生などは寂しいのではないかと。子供の夢を作ってあげるのも大人の役割。お金をかけずに楽しむ方法もあるのではないかと。	地域の住民同士が触れ合えるお祭りやイベントはとても重要だと考えております。市内では、季節ごと各所で区・自治会等によるお祭りがおこなわれております。市民の皆さんには、地区のお祭り等に参加いただき、地域の活性化や地域住民によるまちづくりを積極的に推進していただければと思います。
24	都市基盤	道路整備	建設課	狭あい道路の整備について	狭あい道路整備促進について市報等でPRしてまいります。また市では区で作成していただいた地域づくり計画の優先順位や、緊急性等に基づき道路整備を行っていますので、区と協議を行い進めてまいります。
31	行政経営	住民サービス	総務課	開庁時間について、日曜日とは言わないが土曜日は半日も開庁してほしい。	現在、毎月第3日曜日を休日開庁日とし、市民課・税務課など市民に関係の深い業務を行っています。休日開庁の拡大については今後検討してまいります。
31	行政経営	市民満足度調査	企画課	総合計画に掲げた達成方針の目標について、どのように評価するのか。	32の達成方針すべてに成果指標が設定されており、毎年達成状況を確認し、施策の推進を図っております。
15	ごみ処理	ごみ袋	廃棄物対策課	氏名が記入されていない指定袋が収集所に出された場合はどうしたらよいかと。	市でごみの出し方を説明をする際、記名するようにお願いしていますが、適正に排出されていないごみは、収集業者が回収できない理由のシールを袋に貼って残していきます。排出者が気が付くまではしばらくそのままにいただくのが原則になっています。ただし、事情により早く片付けたい場合は各区、自治会長へ相談し、区専用シールを張るなど対応していただくようお願いいたします。しばらくしても状況が変わらない場合や排出者が特定できない場合は廃棄物対策課で対応しますので連絡をお願いします。
15	ごみ処理	ごみ袋	廃棄物対策課	チケット制を廃止し、指定袋を自由に購入できるようにしたらどうか。	チケット制は購入枚数を制限することにより、ごみ減量に一定の効果があると考えており、またチケット制が市民に定着していることから、袋の購入時にご不便をおかけしておりますが、継続していきたいと考えています。
04	高齢者福祉	白鳥園	生活安全課	新白鳥園での料金の減免を考えてほしい。	新白鳥園は、平成27年度中の開業を目指して整備を進めております。料金設定を含め減免の内容については、今後検討してまいります。
24	都市基盤	循環バス	生活安全課	温泉へのアクセス	平日は戸倉駅と上山田地区を巡回する「ほっとバス」を運行していますが、日曜祝日は運休のため、観光客を含めた利便性の向上を検討します。

09	自然との共生	千曲川の保全	観光課	千曲川での鮎釣り客が減少し、上山田温泉等への宿泊客にも影響が出ている。宿泊客を増加させるためには、千曲川の復活は大切な資源である。今の千曲川は、川も汚く釣り人もいない。豊富な天然資源が活用されていない。	千曲市の夏の風物詩である「鮎釣り」が楽しめる千曲川を観光資源の一つとして、今後も観光PR宣伝を強化してまいります。
08	歴史・文化財	文化財保護	文化財センター	重伝建について行政の積極的な姿勢を望みます。	行政が直接対象者に対応し、町並み保存に取り組んでまいります。
31	行政経営	市民満足度調査	企画課	千曲市をどのようなまちにしたいのか、行政の方向が見えない。それが決まらない以上アンケートを繰り返してもただやっているだけになってしまうのではないかと。	市民満足度調査は、「千曲市総合計画」に掲げた32の達成方針について、市民の皆さんが「どの項目を重要と考え、どの項目に満足しているのか」をお聴きし、今後の市政運営に反映させるために行なっている調査です。この調査を基に、一人でも多くの市民に「住んで良かった。」と思われるまちづくりを目指してまいります。
31	行政経営	市庁舎	新庁舎建設室	新庁舎の新築にあたり、戸倉・上山田地区の利便性に配慮してほしい。	新庁舎の位置については経費削減のため、現在保有している公共用地の中から検討し、利便性に優れ、建築計画の自由度が高く、経済的であり、総合的に判断し「更埴体育館一帯の用地」に選定しました。また、市のサービス機能として現在、市内7郵便局で住民票などの各種証明書を交付しています。今後も不便をきたさぬよう、更なるサービスの拡大に向け検討してまいります。
29	住民自治	区・自治会	総務課	常会・公民館行事への参加は無理強いでなく、個人の自由意思、自由参加を基本にしてほしい。	常会・公民館行事は市で行っているものではありませんが、一人でも多くの方に参加していただき、交流を深めてほしいという切なる願いから、役員さんが人集めに奔走されていることと思います。地域で行われる各種行事への参加については自由参加が基本ですが、地域の方とのふれあいやつながりが大切にされる絆の強い「まち」にしていくことも必要と考えています。
06	生活支援	生活支援	福祉課	低所得者への対策をもっと重点的にしてほしい。	これからも生活に困窮するような事があれば相談にのってまいります。
04	高齢者福祉	生きがい対策	高齢福祉課	高齢者が生きがいをもって暮らせる環境をつくって欲しい。	高齢者の方が介護や支援が必要となっても、その方のお気持ちや持っている力を生かしながら、できるだけ住み慣れた地域で生活できることは、生きがいのある生活や人生につながるものと思います。そのためには、高齢者とその家族、介護保険サービスをはじめとして地域の医療、介護、福祉、住まい、生活支援サービスなどの関係者、そして、地域の住民が連携して、地域社会全体で高齢者を支える、安心で安全な住みやすい町づくりを構築できるよう、引き続き進めて参りますので、ご協力をお願いいたします。
24	都市基盤	道路整備	建設課	18号バイパスの早期完成	区間を区切りながら事業を進めておりますが、早期開通に向け国へ要望していきます。
17	安全・安心	除雪	建設課	各区に除雪機を用意して欲しい。	地域づくり計画へお願いします。
26	産業振興	有害鳥獣	農林課	イノシシ対策	猟友会の協力の下、檻の設置や駆除活動に取り組んでおります。また、侵入防止柵の購入補助についても引き続き取り組んでまいります。
31	行政経営	市政全般	総務課	区行政と公民館事業を一本化してほしい。	区行政と公民館事業の一本化については、同様の課題を抱えている地域もあり、既に検討している自治会もあると聞いています。区・自治会内の各組織機構の統合については、まずは地元で話し合いをお願いし、区民の理解と協力を得ることが必要となります。
31	行政経営	市政全般	総務課	市職員の定数の見直し	職員数については、H15.9月の合併時には537人でしたが、H26.4.1現在の職員数については469人となり68名の削減となっております。今後、新庁舎の建設に合わせ組織及び職員数の見直し(削減)について検討を進めてまいります。
27	観光・交流	観光地整備	観光課	観光都市の位置づけのなか、温泉と自然をPR、廃業ホテル撤去、道路・駐車場の整備	千曲市の観光資源や自然環境を生かしたPRを引き続き実施します。駐車場整備は、民間経営駐車場との兼ね合いがありますので、公共施設を中心に受け入れ態勢を整えてまいります。廃業ホテルは、管理者がいますので撤去に向けての働きかけ等、引き続き検討いたします。
13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	公園のある場所、ない場所があるのでそこを改善してほしい。	都市公園の整備につきましては、地域づくり計画により区・自治会からの要望に基づき、計画的に実施しています。また、実施に当たりましては、地域住民の皆様や各種団体などとの協働によって計画・設計からご意見・ご要望をお聞きしながら進めています。
27	観光・交流	観光地整備	観光課	賑やかな温泉街を取り戻すには何をしたら良いか。メインになるものを設け、リピーターを増やし、イメージの良い温泉街にしてほしい。	千曲市の観光名所のPRを強化し、一人でも多くのお客様にお越しいただけるような千曲市になるよう努力しているところであります。
10	景観形成	環境美化	環境課	個人が所有する植木等が適正に管理されておらず、被害を被っている。市で対応をお願いしたい。	個人が所有しているものについて、市は強制力を持っておりませんので、原則として当事者同士での解決をお願いしております。
05	障害者福祉	環境整備	教育総務課	小中学校にもエレベーター等を設置して、車椅子でも校内を自由に動き回れるようにしてほしい。	学校内は階段や段差も多く、またエレベーター等の設置も難しい状況にありますので、ご意見として承ります。
15	ごみ処理	収集所	廃棄物対策課	すべての収集所で廃油の回収をしてほしい。	廃油の回収については要望がありましたら各区、自治会長を通して市と協議をお願いいたします。

07	人権・平和	人権	人権政策課	いじめ問題の解決に市はもっと協力してほしい。	いじめに至る背景には様々な原因が見受けられますが、その根底には他人に対する思いやりや、いたわりといった人権意識の立ち遅れがあると思われます。関係機関との連携により、いじめの悩み相談などの救済・支援体制の充実を図るとともに、「いじめは人権問題である」との認識に立ち、学校、地域・家庭などの場において人権意識の高揚を図り人権感覚をはぐむために、学習会や啓発活動等をすすめてまいります。
31	行政経営	市政全般	企画課	人口減少傾向の中で、地域間競争に負けない特色ある自治体経営を切望します。	今後も千曲市の魅力を生かして特色あるまちづくりを進めてまいります。
24	都市基盤	循環バス	生活安全課	バスが日祝日運休、バスが遅れて電車に間に合わない。	日祝日は病院、学校などが休みのため、利用者が少なく、大循環線のみを運行していますが、利用者のニーズが多い路線については日祝日の運行も検討します。電車との接続にも少し時間的余裕ができるようバスのダイヤ改正で検討します。
31	行政経営	市政全般	企画課	あくまでまちづくりは若い人が中心にやらなければいけないのではないかと。いつまでも古い人が古い考えを言っているのはいけないと思う。まずは人の意見を聞くことが大切だと思う。	今後も幅広い年齢層の市民のご意見をお聞きし、市政に反映できるよう努めます。
28	移住・定住	人口対策	企画課	空き家の利用を考えてほしい。	25年度に空き家に関する調査を行いました。今年度は安全性の危惧される建物について詳細な調査を行うとともに、活用できる空き家についてはその方策を検討してまいります。また、現在、市では指導できる条例がありませんので、今後それらも含めて空き家の適正な管理について検討してまいります。
29	移住・定住	人口対策	農林課	空家、空農地の利用	農業経営に強い意欲をもつ就農者に対し、就農しやすい環境整備を行っていかねばならないと考えております。空家情報や空農地の情報など関係課等と連携して就農者に必要な情報の提供ができるよう取り組んでまいりたいと考えております。
09	自然との共生	環境美化	環境課	アレチウリ等の外来植物の駆除について、地域ぐるみでの運動の展開を推進してほしい。	被害を及ぼしたり、及ぼすおそれがある特定外来生物については、必要に応じて防除を実施しています。なお、恒例となっている千曲川クリーン作戦では、多くの市民に参加いただきアレチウリの抜き取り駆除を実施しています。
09	自然との共生	環境整備	環境課	千曲市内にはノラ猫が多く、糞害等で迷惑している人が多いはず。頭数を増やさないための避妊・去勢手術の助成金を出す等、ノラ猫対策をしてもらいたい。	猫の糞害については、その猫の飼い主又は餌付け者の飼い方やモラルの問題であり、啓発してまいります。避妊・去勢手術の助成制度は平成18年度に廃止となっております。
17	安全・安心	除雪	建設課	今年の大雪で除雪が遅れた。除雪機が出なかった。	市では概ね20cm位の雪を想定して毎年市道除雪の準備をしています。また、除雪は幹線道路を市が、生活道路は地元の皆さんにご協力をお願いしています。
27	観光・交流	観光地整備	観光課	もっとアピールをして、千曲市を全国及び世界に知ってもらう街づくりが必要。上山田温泉の活性化と地域の文化・伝統に力を入れ、全国的にアピールする。若い人も訪れてくれるような雰囲気のある街を作ってほしい。市内の観光名所の環境・街並み整備を整え、市のPRをする。	今後も引き全国的に千曲市のPRを行い、千曲市の観光名所を更に印象づけるような取り組みを検討してまいります。
03	保健・医療	医療機関	健康推進課	休日・夜間の救急医療体制について ・医療機関を増やしてほしい ・市外の医療機関に頼っている ・小児科がない ・専門医がいないと断られる	救急医療体制として、休日の当番医を千曲医師会及び歯科医師団の協力により地元の医療機関に当番医をお願いし、軽度の救急患者に外来診療していただいている日曜・祝日当番医制がございます。また夜間の初期救急として、千曲中央病院・厚生連篠ノ井総合病院・長野松代総合病院にお願いし救急医療体制の確保を図っております。この他に救急車による搬送や入院治療が必要となった場合の、二次救急医療体制として長野医療圏の関係市町村と連携し医療機関の確保を行い休日夜間の救急医療を行っています。この救急医療体制は、小児科も含めた救急患者に対するものです。
27	観光・交流	イベント	観光課	全国に自慢できるイベントの開催 各々あったイベントを止めてしまつては、誘客できない。誘客には、イベントは必要である。	現在行っているイベントを更に充実させ全国に自慢できる、また誘客につながるイベントになるよう努めてまいります。
13	公園・緑地	公園整備	農林課	上山田金毘羅公園の遊歩道の整備	現地を確認し、遊歩道上の倒木など危険な箇所については早急に対応し、補修が必要な箇所については、順次対応してまいります。
15	ごみ処理	ごみ袋	廃棄物対策課	里帰り出産などで一時的に世帯員が増加する場合にもチケット枚数を増やすなど対応してほしい。	千曲市に住民票がある方にはチケットを交付しています。チケットが不足した場合は追加チケットを購入することができますのでご理解をお願いいたします。
04	高齢者福祉	介護	高齢福祉課	安易な施設利用の規制を、介護認定を厳しく。	介護認定は、全国一律の査定により認定する制度となっているため市町村の裁量により基準を変えることはできません。施設利用については介護度に応じ、利用限度額が設定されており限度額を超えた分については全額自己負担額となり、ほとんどの方は限度額の範囲内の利用となっております。高齢者が昼間一人で過ごすことへの家族の不安等、各家庭の様々な事情により施設を利用している方もおりますので、現状では利用に規制等は難しいと考えております。

26	産業振興	雇用対策	産業振興課	若者や女性、高齢者の雇用の場を確保してほしい。	一人でも多くの市民の方が地元で就職してもらい、今後の千曲市発展に寄与してもらうため、雇用に関する関係機関との連携を強化する中で、企業への雇用拡大に向けた取り組みや、学卒者向けの就職面接会、求職者に対する就労相談や就活スキルアップ講座などを実施します、また、就職先となる他市町とも連携を図り雇用対策を講じてまいります。
24	都市基盤	長野電鉄	都市計画課	いつまでもそのままにしないで、早急に歩行できるようにしてほしい。	現計画では、財政的な理由により、平成26年度において基本計画を作成し、パブリックコメントを経て平成27年度以降に実施設計を行う予定で、その後、工事に着手したいと考えていますので、ご理解をお願いします。
29	住民自治	市民参画・協働	企画課	行政と市民の協働できる行事等で平日開催のものはあるか。	過去に平日に開催した行事では市民活動団体交流会や、千曲市のキャラクターを考えるワークショップ等がありました。その他、環境美化や緑化整備に関する取組で平日に行われているものがあります。市民の皆様の積極的な参加を求める行事等は市報や市ホームページ等で情報を発信してまいります。
31	行政経営	市民満足度調査	企画課	市民満足度調査は、テーマが大きく漠然として答えにくい。市民には難しすぎる。	市民満足度調査は、「千曲市総合計画」に掲げた32の達成方針について、市民の皆さんが「どの項目を重要と考え、どの項目に満足しているのか」をお聴きし、今後の市政運営に反映させるために行なっている調査です。前年との比較を行なうため、毎年同じ設問で実施していますのでご理解とご協力をお願いします。
24	都市基盤	循環バス	生活安全課	バス利用者が少ない、タクシー券を発行したらどうか。	利用者の少なかった更埴東部地区には予約制のデマンドタクシーを導入しました。効率的で利便性のよい公共交通を目指し、今後も改善を続けます。タクシー券の発行は公平性の観点から一部の地域のみで発行することが難しいため、利用回数を限定して障害者の方のみを対象に発行しています。
24	都市基盤	道路整備	建設課	県道姨捨内川線の拡幅と大西線の完成について	県道姨捨内川線は現在県において事業実施に向け調査中であり、また大西線(千曲線)は早期完成を目指し事業を進めてまいります。
31	行政経営	公共施設	新庁舎建設室	庁舎を早く一ヶ所に集めて、効率よくしてほしい。	3庁舎の分散化による市民サービスの効率性の低下等を改善するためにも、新庁舎の建設が必要です。今後も早期完成に向けて計画的に進めてまいります。
17	安全・安心	治山治水	建設課	防災対策として河川の浚渫と生活道路の整備と交通安全ルール徹底について	河川の浚渫は定期的に県へ要望しており、市の管理河川においても区からの要望により順次対応しております。また市では区で作成していただいた地域づくり計画の優先順位や、緊急性等に基づき道路整備を行っていますので、区と協議を行い進めてまいります。
17	安全・安心	交通安全	生活安全課	交通ルールを守る対策	区等から要望があれば、関係機関に対策を要望しています。
26	産業振興	地域ブランド	産業振興課	地元商品の販売促進に力を入れていただきたい。	千曲市の地域資源を積極的に活用した「信州千曲ブランド」の商品をより多くの販売店での販売を目指すため、商品製造事業所等の販路拡大に対し、支援してまいります。
17	安全・安心	歩車道整備	建設課	自転車道の整備について。	自転車通行の安全確保は通行箇所の整備を含め、どのような方法が良いか検討してまいります。
25	産業連携	地域ブランド	産業振興課	地元商品の販売促進に力を入れていただきたい。	千曲市の地域資源を積極的に活用した「信州千曲ブランド」をPRするため、各地で行われているイベント等へ出展の支援をしてまいります。また、商品製造事業所等の販路拡大に対し、支援してまいります。
21	生涯学習・スポーツ・文化芸術	bjリーグ	企画課	行政評価を見ると、行政でまちのために動いている様子がわかります。今後も活気のあるまちにしていってほしいと思います。千曲ブランド、ウオーリアーズに頑張ってください。	今後も市として、地域の特性を生かしながら、市の魅力をさらに高めていくため、信州ブレイブウォリアーズの支援を引き続き行ってまいります。
31	行政経営	公共施設	企画課	千曲市内には家族や子供連れで楽しめるところが少ない。トイレにも配慮が足りない。	参考にさせていただきます。
31	行政経営	市民満足度調査	企画課	まず職員全員が市民満足度調査を記入してみたらどうですか。	参考にさせていただきます。
17	安全・安心	消防	危機管理防災課	①消防団の出初式での掛け声について ②消火器の詰め替えをしてほしい。	①出初式は消防団の重要な行事で、この中で行進や式典に臨む消防団の士気を高めようと実施したものと思われるので、ご理解をお願いいたします。 ②過去に地域の防災訓練で使用した消火器の詰め替えのことと思われるが、現在は市が用意した消火器を使用しております。また、個人でお持ちの消火器の詰め替えについては、購入店等へご相談ください。
31	行政経営	市民満足度調査	企画課	市民に書かせる前に市会議員の考え方を示すべき。	ご意見として承ります。
30	市民交流	市民交流	企画課	市民やお客様が一緒に楽しめるお祭りやイベントを市民が主体となりできたら盛り上がるのではないかと。	地域の住民とお客様が触れ合えるお祭りやイベントはとても重要だと考えております。市内では、季節ごと各所で区・自治会等によるお祭りがおこなわれております。市民の皆さんには、地区のお祭り等に参加いただき、地域の活性化や地域住民によるまちづくりを積極的に推進していただければと思います。

31	行政経営	市政全般	企画課	無駄に助成金を出しすぎている団体等もある様なので、名目は何であれ、同団体・同地区には続けて出さない方がよいと思う。出し続ければ市政の資質が疑われる。	市では、行政の補完的な役割を担っている団体(例:区長会連合会、社会福祉協議会等)への補助金、国・県・財団法人等の財源に基づく補助金、その他要綱に基づく補助金を支出しています。団体への補助金で交付基準や終期が曖昧な補助金については平成19年度に見直しを行い、平成20年度に新たな基準(公募団体補助金の交付基準)により交付の適否を審査するよう改善を図っています。
08	歴史・文化財	文化財保護	文化財センター	歴史遺産を活かしたまちづくり、観光宣伝の強化、マナー教育を徹底してほしい。	市民のみなさまの歴史遺産、まちづくり等にご協力をお願いします。
27	観光・交流	地域振興	企画課	あん姫をもっと活用した方がいい。	市では、キャラクターの着ぐるみを作成し、千曲市をPRするため、地区の行事や各種イベント、メディアへの露出など積極的に行っています。今後も市民に愛されるキャラクターとなるよう大いに活用してまいります。
17	安全・安心	除雪	建設課	除雪作業で除雪率が地区により異なる。	市では概ね20cm位の雪を想定して毎年市道除雪の準備をしています。また、除雪は幹線道路を市が、生活道路は地元の皆さんにご協力をお願いしています。
24	都市基盤	道路整備	建設課	工事終了後の道路の凹凸が目立つ。	上下水道の工事復旧によるものだと思いますが、施工業者に指導徹底していきます。
31	行政経営	市政全般	企画課	総花的な方針でなく、的を絞った千曲市独自の課題に「人・物・金」を投入し、課題を達成させ、その1つが達成したら次へ移るようなやり方が必要だと思います。	参考にさせていただきます。
31	行政経営	市政全般	企画課	いろいろな方の様々な声に答えるのは大変なことと思いますが、素敵な自然に恵まれたこの市が発展することを祈っています。また行政の方にも感謝しています。	ありがとうございます。今後も、市民に「住んで良かった。」と思われるまちづくりを目指してまいります。
24	都市基盤	しなの鉄道	生活安全課	屋代高校前駅、千曲駅は無駄。	駅へのアクセス道路の整備や、周辺の開発が進み、どちらの駅も利用者数は毎年増加しています。
20	教育	学校教育	教育総務課	県下高校生の国公立大学合格者の割合が減少しているのは中学校の教育に原因がある。このため、市内中学校の教育の充実を図ってほしい。	市では、市内小中学校の学力向上を支援するため、学力向上推進委員会を設置しています。「全国学力・学習状況調査」の結果を分析して市全体の学力や学習状況の課題を明らかにし、学力向上に向けた授業や生活・学習習慣の改善策を策定するなど、今後も学力の向上を図ってまいります。
31	行政経営	市庁舎	新庁舎建設室	新庁舎を建設するにあたり、今の庁舎を市民コミュニティの場として、また、民間団体と連携しながら有効に活用してほしい。 新庁舎は市役所としての機能が果たせていれば、無駄に大きな庁舎は必要ないと思います。	現3庁舎の後利用については、市全体の公共施設の将来のあり方を検討し、施設の存続・統合や廃止を含めた再配置・利活用等を検討してまいります。 新庁舎の規模については、シンボルの要素や華美な要素は排除し、必要な機能を確保した質素な庁舎の建設を目指します。
03	保健・医療	医療機関	健康推進課	医療施設の充実(大きな病気になるって、市外の病院にかざる得ない現状を変えてほしい)	市内で受診し、そのまま専門的及び高度医療の治療を受けられることは市民誰しも望むところであります。しかし、国・県では限られた医療資源を有効に活用し、質の高い医療を実現するために、県全体・長野圏域において、地域全体で切れ目なく必要な医療を提供する体制整備が必要と考え、各医療機関の機能(急性期・回復期・維持期)を明確にし、疾病ごとの治療を受けられる体制を構築し、安心できる医療提供体制を継続していく方向が示されています。 可能な限り「かかりつけ医」を持ち、必要に応じてかかりつけ医から総合病院を受診することで、専門的な治療を受けたいと思います。
31	行政経営	市民満足度調査	企画課	未来の子どもたちのために「千曲市に生まれてよかった」「千曲市ってこんなに素晴らしいところなんだよ」と外へ発信できるまちづくりをしていけたらと思う。そのために、このアンケートはとても良い取り組みだし、さらに一歩前に進もうとしている行政の姿勢が良い。	ありがとうございます。市民満足度調査は、「千曲市総合計画」に掲げた32の達成方針について、市民の皆さんが「どの項目を重要と考え、どの項目に満足しているのか」をお聴きし、今後の市政運営に反映させるために行なっている調査です。この調査を基に、一人でも多くの市民に「住んで良かった。」と思われるまちづくりを目指してまいります。
09	自然との共生	山河の保全	農林課	登山道整備はどこをどう整備したのか。	新規登山道の整備については、今後検討してまいります。また、地元の団体の協力を得て、冠着山登山道及び遊歩道、葛尾城址登山道、五里ヶ峰登山道、雨宮遊歩道、あんずの里ハイキングコース、善光寺道遊歩道、坊城平こいの森遊歩道の計8か所の維持管理をしております。農林課では、大池市有林の登山道(大池～三峯山)の整備をするとともに民間企業と森の里親契約により、草刈り、丸太階段の補修、ベンチの設置等を実施いたしました。
21	生涯学習・スポーツ・文化芸術	スポーツ	スポーツ振興課	千曲市にはなぜ市営球場がないのか。	施設の充実を目指す大型の施設建設などにつきましては、市全体として財政や大型事業と調整しながら、計画してまいりたいと思います。
27	観光・交流	観光産業	観光課	町づくりとして、しなの鉄道を利用した観光を活かせる事があると考えられる。	今夏、しなの鉄道で観光列車「ろくもん」の運行が始まりますので、このような機会に「姨捨の棚田」「戸倉上山田温泉」など、千曲市がもつ貴重な観光資源をPRし観光宣伝に活かしてまいります。

13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	遊具について	遊具については、国の安全基準の改正に伴い、地区(区・自治会)管理の公園に設置された遊具について点検を行ったところ、命にかかわる重大な事故につながる恐れのある遊具として、直ちに使用禁止にしなければならない遊具が多数存在することが判明しました。ブランコ・滑り台が大半を占めています。「かけがえのない子供達の命を守る」ことに重きを置き、事故防止のための看板設置等その対応について各区・自治会長にお願いをしたところです。使用禁止になった遊具は、その危険度に応じ最も深刻なものは市において昨年度中に撤去することとしました。撤去後の遊具の新設や、修繕すれば危険性が緩和できるものの対処については、工事の時期も含め地域の実情に合わせた判断を各地区にお願いしています。市では、各地区が管理する公園遊具の設置等に関する補助金制度を昨年より拡充し、各地区に一部負担をいただきながら、一刻も早い改善を目指し、25年度、26年度に補助金の予算を計上したところです。撤去された遊具の更新については、各区・自治会の判断において市の補助金を活用し修繕に着手した地区もあり、多くの地区で早期の修繕・更新を検討いただいております。
24	都市基盤	循環バス	生活安全課	循環バスのフリー乗車、予約運行	交通量が少ない地域ではフリー乗車区間を設けています。また、循環バスの利用者が少なかった更埴東部地区には予約制のデマンドタクシーを導入しています。
31	行政経営	市政全般	企画課	人口減少を避ける対策を第一としてほしい。千曲市は長野市と上田市の間にあり、ベッドタウンとしての生き残りがあると思う。	参考にさせていただきます。
31	行政経営	市庁舎	新庁舎建設室	新市役所の位置が千曲市の中心から離れています。市民の利便性を考慮し、市の中心に近い場所が良いと考えます。	新庁舎の位置については経費削減のため、現在保有している公共用地の中から検討し、利便性に優れ、建築計画の自由度が高く、経済的であり、総合的に判断し「更埴体育館一帯の用地」の選定しました。
13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	公園の子供遊具整備について	遊具については、国の安全基準の改正に伴い、地区(区・自治会)管理の公園に設置された遊具について点検を行ったところ、命にかかわる重大な事故につながる恐れのある遊具として、直ちに使用禁止にしなければならない遊具が多数存在することが判明しました。ブランコ・滑り台が大半を占めています。「かけがえのない子供達の命を守る」ことに重きを置き、事故防止のための看板設置等その対応について各区・自治会長にお願いをしたところです。使用禁止になった遊具は、その危険度に応じ最も深刻なものは市において昨年度中に撤去しました。撤去後の遊具の新設や、修繕すれば危険性が緩和できるものの対処については、工事の時期も含め地域の実情に合わせた判断を各地区にお願いしています。市では、各地区が管理する公園遊具の設置等に関する補助金制度を昨年より拡充し、各地区に一部負担をいただきながら、一刻も早い改善を目指し、25年度、26年度に補助金の予算を計上したところです。撤去された遊具の更新については、各区・自治会の判断において市の補助金を活用し修繕に着手した地区もあり、多くの地区で早期の修繕・更新を検討いただいております。
13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	公園・緑地について	都市公園の整備につきましては、地域づくり計画により区・自治会からの要望に基づき、計画的に実施しています。また、実施に当たりましては、地域住民の皆様や各種団体などとの協働によって計画・設計からご意見・ご要望をお聞きしながら進めています。遊具については、国の安全基準の改正に伴い、地区(区・自治会)管理の公園に設置された遊具について点検を行ったところ、命にかかわる重大な事故につながる恐れのある遊具として、直ちに使用禁止にしなければならない遊具が多数存在することが判明しました。ブランコ・滑り台が大半を占めています。「かけがえのない子供達の命を守る」ことに重きを置き、事故防止のための看板設置等その対応について各区・自治会長にお願いをしたところです。使用禁止になった遊具は、その危険度に応じ最も深刻なものは市において昨年度中に撤去することとしました。撤去後の遊具の新設や、修繕すれば危険性が緩和できるものの対処については、工事の時期も含め地域の実情に合わせた判断を各地区にお願いしています。市では、各地区が管理する公園遊具の設置等に関する補助金制度を昨年より拡充し、各地区に一部負担をいただきながら、一刻も早い改善を目指し、25年度、26年度に補助金の予算を計上したところです。撤去された遊具の更新については、各区・自治会の判断において市の補助金を活用し修繕に着手した地区もあり、多くの地区で早期の修繕・更新を検討いただいております。

04	高齢者福祉	施設	高齢福祉課	団塊の世代が75歳以上になる超高齢化社会。地域で安心して老後を送るために、特養など介護施設の整備を。	高齢者世帯が増え、また認知症の増加など介護を要する世帯も増えており、入所を希望される方々が多くいらっしゃることは承知しておりますが、希望者の方々すべてが入所できるように介護保険施設を整備し、市の介護保険で運用していくとなると、介護保険サービス費は大幅に増加し、それに伴い介護保険料も今よりもっと負担が重くなっていくものと考えられます。施設を利用される方の便益と被保険者全員が公平に負担すべき介護保険料の兼ね合いには難しいものがあり、今在宅で入所を待たれている世帯にはできる限りご負担を軽減できるよう、ショートステイなどのサービスを取り入れ、入所に備えていただいているのが現状です。市としまして、地域密着型介護施設の整備を進めてきておりますが、ただいまは高齢者の多様な住まいが求められており、特養以外でも一定の介護を提供するケアハウスや介護付有料老人ホームといった施設のニーズも高く、市内でも整備が進んできております。市では施設整備にあたっては国の参酌水準や高齢者実態調査の結果を参考に、多様な施設の整備を国から示された基準等を参考に、27年度以降の老人福祉計画・介護保険事業計画を検討する中で進めてまいります。
14	上下水道	下水道整備	下水道課	下水道の接続は経済的、家庭的な事情などで難しい。長野電鉄バスが通るたびに、下水道のマンホール回りが特に揺れる。	接続をしますと、悪臭がなくなるなどの快適な暮らしがもたらされるだけでなく、水質の改善などで、より良い自然環境ももたらされますので、できるだけ速やかに接続をするよう、リフォーム補助金のご案内と一緒にご協力をお願いしています。マンホール回りは地盤が下がり、段差がでやすいので、点検の都度、嵩上げなどの修繕をしております。バスが通るたびに、マンホール回りの段差により、揺れたり、がたつく場合は下水道課へご連絡ください。
17	安全・安心	防災	危機管理防災課	避難場所がない。	災害は、いつ、どこで、どんな災害が起こるかわかりません。その「いつか」に備えて、災害の状況に対応した避難方法、避難場所を日頃から家族や隣近所、地域で話し合っておくことが大切です。
24	都市基盤	長野電鉄	生活安全課	長電バスのルートの道路点検	長電バスの運転手から状況を聞く中で市建設課や国道管理事務所に点検、補修を依頼します。
24	都市基盤	循環バス	生活安全課	巡回バスの運行本数の増加と利便性向上	利便性が向上するようにルートや本数も引き続き見直しをしていきます。市役所戸倉倉止まりのバスについては戸倉駅までとするよう検討します。
26	産業振興	企業誘致	企業立地推進室	雇用の確保に繋がる企業誘致を進めてほしい。	多数の正規雇用が見込める製造業や若者に人気のある情報通信業、また健康・医療・介護や環境・エネルギー産業などのいわゆる「成長分野」の企業誘致に努めます。
26	産業振興	雇用対策	産業振興課	若者や女性、高齢者の雇用の場を確保してほしい。	一人でも多くの市民の方が地元で就職してもらい、今後の千曲市発展に寄与してもらうため、雇用に関する関係機関との連携を強化する中で、企業への雇用拡大に向けた取り組みや、学卒者向けの就職面接会、求職者に対する就労相談や就活スキルアップ講座などを実施します、また、就職先となる他市町とも連携を図り雇用対策を講じてまいります。
19	子育て	子育て	子育て支援課	安心して子どもを生み・育てられるようにしてほしい。	現在は、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、乳幼児医療費の助成対象を中学3年までに拡大したり、保育料の軽減措置等を行っております。また、今年度からは長時間保育料を半額にするなど、子育てがしやすいまちづくりを目指し、取り組んでいるところであります。今後も子育てしやすい環境整備に努めてまいります。
31	行政経営	市政全般	企画課	子育て支援体制が整った、若者や誰もが住んでみたい環境整備が必要だと思う。	参考にさせていただきます。
16	地球環境保全	その他	農林課	休耕地の利用について	小・中学校及び高校生に畑舎棚田での農作業体験学習、地域作物の栽培や収穫体験、森林体験活動として植樹祭や育樹祭等に参加をいただいております。また、今年度は「山の日」のイベントを設けました。今後も関係機関と連携し、夏休み等を利用も含めて検討してまいります。
26	産業振興	農林業振興	農林課	市の農業振興政策について	農業が直面している課題は山積しています。その一つ一つに適正な施策を実施し、農業振興を図ってまいります。
31	行政経営	市政全般	企画課	全地域での福祉、少子高齢化、買い物弱者対策などと言っている割にはあまり進んでいない。どう考えても将来的不安材料が多すぎる。	参考にさせていただきます。
24	都市基盤	循環バス	生活安全課	バスルートを広範囲に。	利便性が向上するようにルートや本数も引き続き見直しをしていきます。
20	教育	学校教育	教育総務課	以前は、家の前を通る子供達が気持ちよく挨拶をしてくれたが、最近はこちらが言ってもあまり返してくれない。教育方針が変わったのかどうか分からないが、良いことは続けてほしい。	子供達の大きな声での挨拶は、とても気持ちが良いものです。市内の全小中学校では教育目標の1つに「あいさつ」を掲げ取り組んでいます。現在、学校をはじめ地域や職場でも「あいさつ運動」が取り組まれています。明るい地域社会の形成を目指し、「あいさつ運動」を推進してまいります。
24	都市基盤	循環バス	生活安全課	利用者数に比べ、循環バスが大きすぎる。団地内を通るバスの運行	小型のバス車両で適当なものがあれば、車両更新の際に取り入れていきます。利便性が向上するようにルートや本数を見直ししていきますが、基本的に幹線道路を中心とした運行となりますのでご理解ください。

26	産業振興	商業振興	産業振興課	若者が行きたくなくなる大型店や大型チェーン店などの商業施設があれば、市が活性化する。	魅力的な購買環境を形成するためには、消費者・生活者の新しいニーズに応えられる新しい店舗の出店を促す必要があります。また、「集客の核」となる商業施設の立地・誘致については、地域商業の底上げにつなげることを基本に、地元地域との連携や土地利用施策等に沿った対応をしております。
29	住民自治	市民参画・協働	企画課	色々な立場の人達との意見交流をさらに進め、活発化してほしい。未来に残せるようなまちづくりをお願いしたい。	平成25年度に策定した「協働のまちづくり指針」や平成26年度に策定予定の「協働のまちづくり行動計画」においても、市民相互、また市民と行政間の交流を重要視しています。まちづくりに向けた市民の皆さんの意欲を引き出せるよう努力して参ります。また、市民の皆様のまちづくりへの積極的な参加も期待されています。
31	行政経営	合併	企画課	合併後10年も経つのにまったく一体感がない。	ご意見として承ります。
31	行政経営	市民満足度調査	企画課	市民満足度調査の用紙にもお金がかかっているのがコストダウンを考えてほしい。	ご意見として承ります。
15	ごみ処理	ごみ袋	廃棄物対策課	・還元金制度が廃止となりごみ減量化の意識が薄れていないか。 ・シユレッターした紙は資源にならないのか。 ・食器、せとものリサイクルがあれば良い。	・還元金制度につきましては、市民の皆様にごみの減量、分別に取り組んでいただくため実施してきましたが、有料化制度導入前に比べごみの減量が図られてきており廃止とさせていただきますのでご理解をお願いいたします。 ・シユレッターした紙は繊維が細くなりすぎてしまい再生利用することが難しいため、可燃ごみとして出していただくようになっております。 ・食器、せとものリサイクルにつきましては平成23年度に検討しましたが、ごみの減量やコスト面の効果が低いと判断した経過があります。未使用(新品)で不用になった場合は、ごみの出し方のパンフレットの最後のページや市報、ホームページにも掲載されているリサイクルコーナーで紹介していただく方法もありますので担当課(生活安全課)へご相談をお願いいたします。
24	都市基盤	道路整備	建設課	道路のひび割れ、陥没等について	道路の修繕は随時修繕をしていますが、お気づきの場所があればお知らせください。
04	高齢者福祉	生きがい対策	高齢福祉課	高齢者のつどいの場をつくりたい。	現在、地域の高齢者の皆様が定期的集まり会話を交えながら気軽に楽しく過ごす場として、「いきいきサロン」が平成26年5月末現在、市内83箇所設けられております。「近くのサロンを紹介してほしい」、また、「地域でサロンをつくりたい」など、サロンに関しての相談は千曲市社会福祉協議会にてお受けしております。のご利用をお願いします。
31	行政経営	市政全般	総務課	公文書にカタカナ語(外来語)はなるべく使わないようにしてほしい。	千曲市公文例規程第4条で『外来語は日常使われているものを用いること。日常使われない外来語を使用するときには、注釈を付けること。』と定められていますので、これに従ってまいります。
15	ごみ処理	収集所	廃棄物対策課	仕事で資源物収集日のごみ当番が負担。ごみ収集所へ資源ごみを出せるようにしてほしい。	資源物収集所の立ち会いは市から区、自治会へお願いしたことでありますが、具体的な方法は区、自治会で決めていただいておりますので不都合な部分は各区、自治会長にご相談をお願いいたします。
20	教育	給食	給食センター	学校給食の残菜達成状況は250%とあったが、学校によっては、ご飯用の弁当箱に残菜を入れて持ち帰っていると聞きました。達成率は何を根拠にした結果なのか。	給食センターでは、主食(米飯・パン・ソフトめん)副食(おかず・牛乳等)について、衛生面を考慮して家庭への持ち帰りを禁止しております。各学校から帰った食缶の中にある残菜を計量した結果を根拠に、達成率を算出しております。
04	高齢者福祉	生きがい対策	高齢福祉課	高齢者が身近で運動できる場が欲しい。	現在、高齢福祉課としては、参加いただく高齢者の方々の身体状況等に応じて4種類の介護予防教室を実施しております。また、非定期としては、いきいきサロンや老人クラブなどにおいては運動も取り入れた出前講座を実施しております。開催は、広報紙、有線放送、チラシ等でご案内いたしますのでどうぞご利用ください。なお、スポーツ活動としては、総合型地域スポーツクラブでの活動も実施しておりますので、ご自分に合うものをご利用され、活動的で生きがいのある生活や人生をお過ごしいただけますようお願いしております。
04	高齢者福祉	白鳥園	生活安全課	新白鳥園を引き続き健康づくりの場所として活用してほしい。	新白鳥園は、平成27年度中の閉業を目指して整備を進めております。運営の内容については、今後検討してまいります。
27	観光・交流	イベント	観光課	あんずの里の花は素晴らしいが、ライトアップのセンスがなさすぎる。	今後、どのようなライトアップを行なうと、あんずの花がより素晴らしく見えるか試行を重ね、あんずの花のライトアップを楽しめるように努めてまいります。
02	健康づくり	その他	健康推進課	みんな元気に暮らせる様に地域ごとに予防のための健康教室の様なものを開催してはどうでしょうか？また、その講師ができる人材育成も必要ではないでしょうか？	市民の皆様健康づくり、生活習慣病予防のための知識を普及するため、区・自治会の要請に応じて、保健師・栄養士が講話をさせていただいています。また、月1回市内の有線放送、市報に「健康コラム」を掲載するなどして普及啓発に、努めております。更に、心の健康、生活習慣病等に関する講演会の開催に取り組んでいます。また、生活習慣病予防においては、個人の健診結果から、個別の保健指導を実施しています。今後も、担当職員の力量形成を図りつつ、個別健康相談(保健指導)を実施してまいりますのでご利用下さい。

31	行政経営	市政全般	企画課	箱物行政から脱皮すべき。若者が集まるまち、弱者が共存できるまちづくりを推進すべきと考える。多少の不便、不満は誰しもが背負っても、自然豊かな環境を生かしたまちづくりを願います。	千曲市の良さをアピールしながら、地域の魅力をさらに高め、一人でも多くの市民に「住んで良かった。」と思われるまちづくりを目指してまいります。
24	都市基盤	循環バス	生活安全課	車の免許のない人には不便。	循環バスは公共施設や病院、スーパーの近くを経由して運行していますが、より利便性のよいダイヤ、ルートの見直しをしていきます。
13	公園・緑地	緑化推進	総務課	庁舎外の空きスペース(歩道側)に花時計を作ったらステキだと思う。	季節の花々が咲くことは心が癒され、安らぎます。市民の皆さんをお迎えする庁舎外の花壇には、現在のところささやかですがパンジーなどの花を植えています。ご意見の庁舎の空きスペースに花時計を作ることは夢があり、人の心が和み、大変癒されると思いますので、新庁舎建設の際に維持管理を含めて「花時計の設置」ができるかどうか検討したいと思います。
24	都市基盤	市庁舎	新庁舎建設室	市役所が遠くになってしまうのがとても不便だと思います。	現在、市のサービスとして、市内7郵便局で住民票などの各種証明書を交付しています。今後も更なるサービスの拡大に向け検討してまいります。
24	都市基盤	道路整備	建設課	姨捨駅周辺道路が狭く車の往来が困難。	県道姨捨停車場線の姨捨地区道路拡幅については毎年県に要望しております。
19	子育て	児童館	生涯学習課	小学4年生以上の児童についても、児童館・児童センターの放課後児童クラブを利用できるようにしてほしい。	児童館、児童センターにおける放課後児童クラブの受け入れについては、施設の専用スペース、各館の厚生員の数に限りがあり、現在は小学3年生までとなっています。特例として、家庭の特別な事情により4年生以上でも利用できる場合があります。今後も、より充実した放課後児童クラブにするため、施策検討をしておりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。
06	生活支援	生活支援	福祉課	若い時に生命保険など老後の指導があればうれしかった。	市では、公的年金や福祉・医療、介護などについて、若年層の方にもわかりやすい情報提供に努めてまいります。
19	子育て	人口対策	企画課	近所でも未婚の人が多く。もっと少子化、後継者問題を重要視すべきだと思う。	社会福祉協議会等と連携して婚活に関する取り組みを実施していきます。併せて、千曲市の良さをアピールしながら、地域の魅力をさらに高め、一人でも多くの市民に「住んで良かった。」と思われるまちづくりを目指してまいります。
21	生涯学習・スポーツ・文化芸術	公共施設	スポーツ振興課	・スポーツ施設の活用と温泉の活性化について 千曲市の温泉とスポーツ施設を活用し、戸倉上山田温泉の活性化をすすめる。 ・サッカー場をはじめ、スポーツ施設のメンテナンスをしっかりとして実施すべき。	ご指摘のとおり、老朽化やサッカー場のようにコート全面張り替えなど、高額な修繕や改修に迫られている施設が多くあります。定期的なメンテナンスも含め、経費のかかる事業については、財政面と検討しながら長期的・計画的に実施したいと思います。
24	都市基盤	上水道整備	建設課	住宅地で一部県水・市水がなく自家水のところがある。個人で水道管を引くのは不可能なため整備を行ってほしい。	千曲市の水道は八幡、桑原地区に供給している市営水道と、それ以外の地区に供給している県営水道があります。配水管の整備に関してはこれからも計画的に実施していきます。また、給水装置の新設に伴う配水管の新設に要する経費に対し、条件はありますが、補助金の交付もあります。
13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	児童公園の遊具について	撤去された遊具の更新については、各区・自治会の判断において市の補助金を活用し修繕に着手した地区もあり、多くの地区で早期の修繕・更新を検討いただいております。
15	ごみ処理	ごみ袋	廃棄物対策課	指定袋を10kgくらい入るようにしてほしい。	現在の指定袋(55ℓ)は収集業者の作業員が負担にならない重さでありますのでご理解をお願いいたします。
10	景観形成	市街地景観	文化財センター	稲荷山の町並みを整備してほしい。	保存条例、保存計画を策定し、保存整備に取り組んでいます。所有者・地域住民、市民のみなさまのご理解ご協力をお願いします。
31	行政経営	市民満足度調査	企画課	抽象的な満足度調査であり、あまり意味が無いように思う。	市民満足度調査は、「千曲市総合計画」に掲げた32の達成方針について、市民の皆さんが「どの項目を重要と考え、どの項目に満足しているのか」をお聴きし、今後の市政運営に反映させるために行なっている調査です。前年との比較を行なうため、毎年同じ設問で実施していますのでご理解とご協力をお願いします。
17	安全・安心	歩車道整備	建設課	自転車道の整備について	自転車通行の安全確保は通行箇所を整備を含め、どのような方法が良いか検討してまいります。
26	産業振興	商業振興	産業振興課	若者が行きたくなくなる大型店や大型チェーン店などの商業施設があれば、市が活性化される。	魅力的な購買環境を形成するためには、消費者・生活者の新しいニーズに応えられる新しい店舗の出店を促す必要があります。また、「集客の核」となる商業施設の立地・誘致については、地域商業の底上げにつなげることを基本に、地元地域との連携や土地利用施策等に沿った対応をしております。

13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	公園の遊具・裸婦像について	遊具については、国の安全基準の改正に伴い、地区(区・自治会)管理の公園に設置された遊具について点検を行ったところ、命にかかわる重大な事故につながる恐れのある遊具として、直ちに使用禁止にしなければならない遊具が多数存在することが判明しました。ブランコ・滑り台が大半を占めています。「かけがえのない子供達の命を守る」ことに重きを置き、事故防止のための看板設置等その対応について各区・自治会長にお願いをしたところです。使用禁止になった遊具は、その危険度に応じ最も深刻なものは市において昨年度中に撤去しました。撤去後の遊具の新設や、修繕すれば危険性が緩和できるものの対応については、工事の時期も含め地域の実情に合わせた判断を各地区にお願いしています。 市では、各地区が管理する公園遊具の設置等に関する補助金制度を昨年より拡充し、各地区に一部負担をいただきながら、一刻も早い改善を目指し、25年度、26年度に補助金の予算を計上したところです。撤去された遊具の更新については、各区・自治会の判断において市の補助金を活用し修繕に着手した地区もあり、多くの地区で早期の修繕・更新を検討いただいております。 裸婦像については、文化の薫るまちづくりの一環として公共施設、公園等に製作者が現地に合うモニュメントを製作し計画的に設置し、まちかどや広場のシンボルとして人々に安らぎを与えるものとしておりますのでご理解をいただきますようお願いいたします。
17	安全・安心	除雪	建設課	除雪を早々に行って欲しい。できれば道の端の方まで除雪して欲しい。	市では概ね20cm位の雪を想定して毎年市道除雪の準備をしています。また、除雪は幹線道路を市が、生活道路は地元の皆さんにご協力をお願いしています。
17	安全・安心	除雪	建設課	2月の大雪で温泉内の除雪がひどい。	市では概ね20cm位の雪を想定して毎年市道除雪の準備をしています。また、除雪は幹線道路を市が、生活道路は地元の皆さんにご協力をお願いしています。
04	高齢者福祉	白鳥園	生活安全課	新たな温泉施設を市で作るのはいかがなものでしょうか。	新白鳥園は市民の健康増進等を目的とした施設であり、必要なものと考えております。また周囲の事業者と競争するのではなく協働することにより、地域活性化への寄与を図ってまいります。
19	子育て	支援体制	子育て支援課	安心して子どもを生み・育てられるようにしてほしい。	現在は、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、乳幼児医療費の助成対象を中学3年までに拡大したり、保育料の軽減措置等を行っております。また、今年度からは長時間保育料を半額にするなど、子育てがしやすいまちづくりを目指し、取り組んでいるところであります。今後も子育てしやすい環境整備に努めてまいります。
31	行政経営	市政全般	企画課	総合計画のテーマが多すぎる。10個以内に絞るべき。政策的に千曲市の質の高さを感じない。	参考とさせていただきます。
22	男女共同参画	人権	人権政策課	男女共同参画意識が地域においては男女とも低いので、指導してほしい。	地域における様々な企画や方針決定の場に女性の参画が進み、生活者の視点に立った考えがより多く反映され、コミュニティ活動が活性化されることが望まれています。しかしながら、人々の意識や社会の慣習・慣行のなかには固定的性別役割分担意識が残っており、個人の生き方、考え方などに影響を与えています。そのため、「男女共同参画の視点」に立って慣習やしきたりの見直しがされるよう、学習会の開催や啓発活動等により男女共同参画の意識づくりをすすめるとともに、男女が仕事と家庭・地域生活を両立しやすい環境づくりをすすめてまいります。
24	都市基盤	道路整備	建設課	川西地区の交通網の充実について	パイパスについては区間を区切りながら事業を進めておりますが、早期開通に向け国へ要望していきます。
31	行政経営	議会	議会事務局	議員は高齢の方が多い。もっと若い方にやってもらえれば色々な意見も出る。	議員は市民の代表であり、市民により選挙で選ばれています。立候補は自由な意思によります。
04	高齢者福祉	施設	高齢福祉課	更埴老人福祉センターが取り壊された後、同様のセンターと入浴施設を設置してほしい。	更埴老人福祉センターは、老朽化が著しく、公共施設再配置計画の中で今後取り壊すことが予定されています。既存施設が有する入浴機能については、竹林の湯が整備され、白鳥園も改築されることから、そちらへ機能を移していきます。その他の機能は、公民館や文化施設など、他の公共施設へ代替える予定でいます。
04	高齢者福祉	白鳥園	生活安全課	千曲川での鮎釣り客が減少し、上山田温泉等への宿泊客にも影響が出ている。宿泊客を増加させるためには、千曲川の復活は大切な資源である。今の千曲川は、川も汚く釣り人もいない。豊富な天然資源が活用されていない。	千曲市の夏の風物詩である「鮎釣り」が楽しめる千曲川を観光資源の一つとして、今後も観光PR宣伝を強化してまいります。
24	都市基盤	道路整備	建設課	街路樹の間隔について	歩道に整備する街路樹の間隔は基準に基づくものですが、ご意見は今後の参考とさせていただきます。
31	行政経営	市職員	総務課	保育士の採用について	保育士の採用にあたっては、年齢要件を30歳まで、応募時の住所要件についても市内・市外を問わず募集しており、新卒者及び保育経験のある社会人経験者など幅広く採用していますが、今後は面接の他、実技試験などを取り入れるなどし、適正な人材の採用に勤めてまいりたいと思います。
27	観光・交流	しなの鉄道	生活安全課	屋代駅、戸倉駅にエレベーターを。	屋代駅には平成28年度にエレベーターを設置する計画になっています。戸倉駅への設置についても検討してまいります。

13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	公園・緑地の実現をお願いします。	都市公園の整備につきましては、地域づくり計画により区・自治会からの要望に基づき、計画的に実施しています。また、実施に当たりましては、地域住民の皆様や各種団体などとの協働によって計画・設計からご意見・ご要望をお聞きしながら進めています。
21	生涯学習・スポーツ・文化芸術	公共施設	スポーツ振興課	天候に左右されない幼児子供たちと親専用の体育館があったら良い。(多目的ホールなど)	子育て環境の向上は大変重要なことですが、専用ホール確保は難しいと思われま。ソフト事業化により、現在ある体育館や公民館などを、専用の時間として活用いただきたいと思います。
21	生涯学習・スポーツ・文化芸術	図書館	生涯学習課	図書館の充実をしてもらいたい。	施設が有効に活用できるよう工夫し、資料の収集に努めます。
21	生涯学習・スポーツ・文化芸術	施設	文化課	美術館などの施設整備	アートまちかど(屋代)では常時作品を展示しております。又、臨時で各文化会館(3施設)で展示を行う事もありますのでご利用下さい。
13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	公園緑地は遅れていると思う。	都市公園の整備につきましては、地域づくり計画により区・自治会からの要望に基づき、計画的に実施しています。また、実施に当たりましては、地域住民の皆様や各種団体などとの協働によって計画・設計からご意見・ご要望をお聞きしながら進めています。
09	自然との共生	環境整備	農林課	六ヶ郷用水の下流について	六ヶ郷用水の下流については、計画的に順次改修の実施をしております。
33	その他	その他	企画課	あん姫について、複雑でありよくない。もっと躍動的な方がいい。	ご意見として承ります。
13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	公園・緑地について	遊具については、国の安全基準の改正に伴い、地区(区・自治会)管理の公園に設置された遊具について点検を行ったところ、命にかかわる重大な事故につながる恐れのある遊具として、直ちに使用禁止にしなければならない遊具が多数存在することが判明しました。ブランコ・滑り台が大半を占めています。「かけがえのない子供達の命を守る」ことに重きを置き、事故防止のための看板設置等その対応について各区・自治会長にお願いをしたところです。使用禁止になった遊具は、その危険度に応じ最も深刻なものは市において昨年度中に撤去しました。撤去後の遊具の新設や、修繕すれば危険性が緩和できるものの対応については、工事の時期も含め地域の実情に合わせた判断を各地区にお願いしています。市では、各地区が管理する公園遊具の設置等に関する補助金制度を昨年より拡充し、各地区に一部負担をいただきながら、一刻も早い改善を目指し、25年度、26年度に補助金の予算を計上したところです。撤去された遊具の更新については、各区・自治会の判断において市の補助金を活用し修繕に着手した地区もあり、多くの地区で早期の修繕・更新を検討いただいております。都市公園の整備につきましては、地域づくり計画により区・自治会からの要望に基づき、計画的に実施しています。また、実施に当たりましては、地域住民の皆様や各種団体などとの協働によって計画・設計からご意見・ご要望をお聞きしながら進めています。
04	高齢者福祉	介護	高齢福祉課	介護認定を現状に合った認定に。	介護認定は、本人の身体状況を調査すると共に介護の手間や介護に要す時間も認定基準としております。特に認知症関連については家族など実際介護している方からも介護の困難性について聞き取りを行ない介護認定に反映させるようしております。認定調査に対しご質問などありましたら高齢福祉課までご連絡いただきますようお願い致します。
17	安全・安心	除雪	建設課	除雪の対応の遅さにこまった。市内循環が1週間も連休となった。バス路線だけでも集中的に除雪してもっと早くに開通させることもできたのでは。	市では概ね20cm位の雪を想定して毎年市道除雪の準備をしています。また、除雪は幹線道路を市が、生活道路は地元の皆さんにご協力をお願いしています。
03	保健・医療	医療機関	健康推進課	市民の救急医療を長野市の篠ノ井厚生連・松代総合病院に頼っている現状に問題がある。	休日当番医は、初期救急医療体制として千曲医師会及び歯科医師団のご理解とご協力をいただき、地元の医療機関が当番となり軽度の救急患者に外来診療を行っています。また、本市単独では医師の人材確保、財政事情から困難である夜間初期救急として、千曲中央病院・厚生連篠ノ井総合病院・長野松代総合病院と連携し救急医療の確保を図っております。この他に救急車による搬送や入院治療を必要となった場合の、二次救急医療体制として長野医療圏の市町村と連携しスムーズに受診が可能とする医療機関による病院群輪番制に参画し、いつでも安心して医療を受けられる体制を整えています。
27	観光・交流	PR	観光課	泉質が大変良い戸倉上山田温泉をメジャーな温泉地にするため、プロジェクトを立ち上げて進めてほしい。	来春には、北陸新幹線開業・善光寺御開帳に向けて、長野県来訪者の増加が見込まれるので、メディア等を活用した宣伝や観光PRイベントを行い、千曲市の知名度を上げるための取り組みを積極的に進めます。また、26・27年度で観光振興計画策定に当たり観光団体や市民の参画を得て計画づくりを行います。その中でも活用について検討してまいります。
31	行政経営	市政全般	企画課	千曲市は住みやすいところですが、その情報発信をしていくことで魅力的な市になると思います。家族で遊びに行けるようなところが充実していないと若い人は定住したがりないと思います。	様々な情報媒体を使いながら、千曲市の良さをアピールしてまいります。また、地域の魅力をさらに高め、一人でも多くの市民に「住んで良かった。」と思われるまちづくりを目指してまいります。

27	観光・交流	観光地整備	生活安全課	温泉街を守り、活性化するためには。	地元温泉地区自治会が温泉浄化パトロールを毎週(金・土)夜警察と行っています。今後も活動の支援を行っていきます。
31	行政経営	議会	議会事務局	地域活動においては区長が先頭に立って推進しているが議員はあまり活動していない。もう少し高い目で考えていただきたい。議員定数は削減されたい。	地域の活動にも努めていますが、同時に市全体の問題にも取り組んでいます。議員定数については議会でも研究を行っていません。
26	産業振興	環境整備	産業振興課	若者・女性・高齢者の雇用の場を確保してほしい。	人材確保の難しい中小企業において、従業員のやる気のあるような厚生施策を実施していくことは重要です。中小企業者が従業員の福利厚生のために設置する託児施設等に対する助成事業がありますので活用できるよう、商工団体、金融機関などへ周知を図ってまいります。
24	都市基盤	市庁舎	新庁舎建設室	新庁舎はデパートでなく、スーパー的な発想で建設してほしい。	新庁舎建設にあたっては、豪華で華美な庁舎ではなく、必要な機能をコンパクトにまとめた庁舎の建設を目指します。
31	行政経営	市政全般	企画課	千曲市はアピールが上手でなく、いまいち地味である。人々の気持ちを盛り上げるような指揮を執っていただきたい。	千曲市の良さをアピールしながら、地域の魅力をさらに高め、一人でも多くの市民に「住んで良かった。」と思われるまちづくりを目指してまいります。
31	行政経営	市政全般	企画課	総合計画のテーマが32も必要ない。	ご意見として承ります。
31	行政経営	市政全般	企画課	何をやるにもお金が伴う。税収となる大きなことを。	参考とさせていただきます。
13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	公園 水辺の公園	遊具については、国の安全基準の改正に伴い、地区(区・自治会)管理の公園に設置された遊具について点検を行ったところ、命にかかわる重大な事故につながる恐れのある遊具として、直ちに使用禁止にしなければならない遊具が多数存在することが判明しました。ブランコ・滑り台が大半を占めています。「かけがえのない子供達の命を守る」ことに重きを置き、事故防止のための看板設置等その対応について各区・自治会長にお願いをしたところです。使用禁止になった遊具は、その危険度に応じ最も深刻なものは市において昨年度中に撤去しました。撤去後の遊具の新設や、修繕すれば危険性が緩和できるものの対処については、工事の時期も含め地域の実情に合わせた判断を各地区にお願いしています。市では、各地区が管理する公園遊具の設置等に関する補助金制度を昨年より拡充し、各地区に一部負担をいただきながら、一刻も早い改善を目指し、25年度、26年度に補助金の予算を計上したところです。撤去された遊具の更新については、各区・自治会の判断において市の補助金を活用し修繕に着手した地区もあり、多くの地区で早期の修繕・更新を検討いただいております。水辺の公園(水辺の楽校親水公園)についてですが、水に親しみ、野鳥を観察し、自然を楽しむ公園として、国土交通省と千曲市で整備いたしました。園内への車両の違法乗り入れ、千曲川の増水による堆積土などご迷惑をおかけしておりますが、適切な管理・整備に努めてまいります。
12	伝統文化	伝統行事	文化財センター	地域の伝統行事への参加は負担です。	地域の伝統行事へは積極的にご参加いただき、地域のことを知り、地域の人たちとの交流の場になるようご協力をお願いします。
09	自然との共生	千曲川の保全	観光課	千曲川での鮎釣り客が減少し、上山田温泉等への宿泊客にも影響が出ている。宿泊客を増加させるためには、千曲川の復活は大切な資源である。今の千曲川は、川も汚く釣り人もいない。豊富な天然資源が活用されていない。	千曲市の夏の風物詩である「鮎釣り」が楽しめる千曲川を観光資源の一つとして、今後も観光PR宣伝を強化してまいります。
31	行政経営	広報・広聴	秘書広報課	広報の全戸配布は不必要(印刷代の無駄)。	ネットの普及により不必要な人は増えているかと思いますが、ネットを使わない人(お年寄りなど)や交通弱者の人など必要としている人もいます。配布希望者へのみ配布するという方法などが可能かも含めて、今後の課題として承ります。
24	都市基盤	市庁舎	新庁舎建設室	1市2町が合併したにもかかわらず、3つの庁舎がそのまま存在し、無駄だと思います。また、市役所内部も人が溢れていて効率が悪いと思います。	新庁舎の建設にあたっては、3庁舎の分散化による市民サービス機能の低下や維持管理費の増大、市役所内部の事務・会議スペース不足による事務効率の低下など、様々な課題を改善するために建設します。今後は必要な機能をコンパクトにまとめた、質素な庁舎の建設を検討してまいります。
31	行政経営	市政全般	高齢福祉課	市の仕事をしているシルバー人材センターの人たちについて、無駄のない管理をしてほしい。	シルバー人材センターは、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づいて設置される公益法人で、運営は地域の高齢者が主体的に行っています。当該センターへの市の仕事を委託することは、民間事業所より安価であること。さらに、元気な高齢者が地域や社会に貢献し、現役時代の豊富な経験や知識を生かす場として有効であると考えます。市で委託している仕事は、必要なものに限られますので、ご理解をお願いします。

13	公園・緑地	公園整備	都市計画課	公園の管理について	市が整備した公園のうち規模の小さい公園については、地元区(自治会)と維持管理協定を結ばせていただき、園内やトイレの清掃、除草、手の届く範囲の植木の軽剪定や消毒などをお願いしています。遊具の管理については点検を行い、安全管理に努めています。地元区内の公民館、神社などにある公園については地元区で管理を行っていますが、遊具の更新・修繕などは、市の補助金を活用していただき、安全な遊具をご利用いただけるようお願いしています。ご理解ご協力をお願いします。
24	都市基盤	土地利用	企画課	アグリパークの所へハイウェイオアシスを建設し、観光客の集客に努めたほうがいい。	参考とさせていただきます。
21	生涯学習・スポーツ・文化芸術	施設	文化課	音楽⇒発表する場所が少ない。ホールを増やしてほしい。料金が安い。	千曲市文化芸術協会に加盟する団体で発表会等計画しておりますのでご参加下さい。尚、参加にあたっては協会に加盟して下さい。又、同協会に加盟いただく事で費用の減免もできます。使用にあてっては3施設(更埴、上山田、戸倉)へ申込みをお願いします。
24	都市基盤	循環バス	生活安全課	白鳥園付近のバスルートの見直し	白鳥園が建て替えられた後には、もう少しシンプルなルートにできると思いますが、大西線と白鳥園の間は2車線の道路がないため、生活道路を通らざるをえません。
31	行政経営	市政全般	企画課	日本のどこにでもあるような街にしないでほしい。千曲市にしかないものを生かしたまちづくりを。ゆとりのあるまちづくりと人づくりを望みます。	千曲市の良さをアピールしながら、地域の魅力をさらに高め、一人でも多くの市民に「住んで良かった。」と思われるまちづくりを目指してまいります。
31	行政経営	市政全般	企画課	市民総参加のまちづくりを希望します。	努力してまいります。
31	行政経営	市政全般	総務課	職員の自動車の移動について、もっと効率的な運用ができないものか。	現在、旧市町の3庁舎を分庁舎として活用しているため、打合せ・会議等で職員の庁舎間の移動が生じてしまいます。公用車については集中管理方式とし台数の削減を図っていますが、さらに効率的な運用に努めてまいります。
09	自然との共生	学校教育	教育総務課	千曲川の景観が美しい千曲市での「つけば」や「鮎釣り」などについて、子供達に学習させ後世に残してほしい。	千曲川の春から夏の風物詩であります「つけば漁」は江戸時代から続く伝統の漁法でありますし、また千曲川は大型の鮎が釣れる川としても知られています。千曲川の魅力について地域の子供達に知ってもらう機会を作るなど、検討してまいります。
31	行政経営	議会	議会事務局	市議会議員は老人が多すぎる。65歳定年制を設けるのはどうか。後進に道を譲ることも社会貢献である。	議員の資質にはさまざまな要素があり、年齢のみで適否は判断できないと考えます。また、現行法規上、定年制を設定することはできません。
31	行政経営	市政全般	総務課	あんずホールの使用申込みに関する要求	施設の使用申込みに関して、「市長の意見と同じ方向になるように」という要求をした例はありません。
10	景観形成	観光地整備	都市計画課	訪れたい街として、「街並み・景観」を良くすることを行ってほしい。	千曲市の景観は、千曲川と大地が育む豊かな自然やそこに住む市民の生業と生活によって培われた歴史や文化によって形づくられた固有の財産でもあります。そのため、千曲市ではこの景観を市民共有の財産と捉え、市独自の景観計画を策定し、千曲市の美しいまちづくり景観条例を施行しています。つきましては個人所有の建造物等も含め、この景観計画と条例の範囲で良好な千曲市の景観を維持するよう努めてまいります。
13	公園・緑地	長野電鉄	生活安全課	長野電鉄の跡地利用について、つつじ等の背の低い花木のある散歩道にしてほしい。	長野電鉄の跡地利用について、基本構想では市民誰もが利用できる散策路や自転車道路としての活用を掲げておりますので、基本計画及び実施設計の中で良好な緑化計画を取り入れたいと考えています。
17	安全・安心	交通安全	生活安全課	交通信号機の改良	区等から要望があれば、警察に要望します。
27	観光・交流	駅前整備	都市計画課	戸倉駅前の寂れ方が尋常ではないところが気になります。一応、戸倉上山田温泉への旅行客が降りる駅なのでもう少し印象がよくなるとおりにしてほしいです。	戸倉駅から国道交差点までの間は県道になりますので、長野県に改良等を要望してまいります。
17	安全・安心	消防	危機管理防災課	防火水槽の地下式化を全地区で早急に進めてほしい。	防火水槽の地下式化は、多額の費用がかかるため、計画的に整備しております。そのため、蓋のない防火水槽はフェンスなどの柵により転落防止の対策をしております。
31	行政経営	議会	議会事務局	行政の動きがわからない。市民から選ばれた人なのだから、もっと活躍してほしい。	励ましのご意見としてお聞きいたします。
19	子育て	子育て	子育て支援課	子育て支援センター、保育園の保育士の異動について	通常3年～5年を目処に異動を行っていますが、退職やクラス編成により短い年数において異動を行うこともあります。出来るかぎり短い期間での異動は避けるように努めてまいります。
31	行政経営	市民満足度調査	企画課	この回答を公開していただき意味のある調査にしてほしい。	調査結果は市のホームページに公開しております。
21	生涯学習・スポーツ・文化芸術	施設	生涯学習課	長期休みに学習室を開放していただくのはありがたいが、普段から学生だけでなく誰でも利用できるスペースがあるとよい。	図書館で用意している閲覧席、学習席は学生だけでなくどなたでもご利用いただけます。

27	観光・交流	駅前整備	都市計画課	戸倉駅前(～中学)整備と充実してほしい。	旧マツヤから国道交差点までの間については、現在改良工事を行っています。 戸倉駅から国道交差点までの間は県道になりますので、長野県に改良等を要望してまいります。
17	安全・安心	除雪	建設課	通学路(歩道)の除雪をおねがいします。	市では概ね20cm位の雪を想定して毎年市道除雪の準備をしています。また、除雪は幹線道路を市が、生活道路は地元の皆さんにご協力をお願いしています。
31	行政経営	市政全般	秘書広報課	憲法にからんだ集会には施設を貸さない方針	当市において、憲法にからんだ集会に施設を貸さないという方針はありません。また、貸さなかったという事実もありません。誤った情報です。
24	都市基盤	道路整備	建設課	建築基準法で道路後退が必要な敷地で建築行為が行われる際には、道路後退をさせてほしい。	千曲市は建築主事を置く特定行政庁ではありませんので、敷地の接続道路や土地利用規制についての「道路証明」発行事務を行っています。証明発行手続きの際には、道路後退用地内の建築制限について指導し、後退部分には新設しないことを確認しています。建築確認事務を執り行っている他市(特定行政庁)のように建築行為に併せて道路後退用地内にある建築物等を所有者の責任において撤去・移設していただくことまでをお願いすることはできませんのでご理解いただきたいと思ひます。 また、市では狭あい道路の拡幅整備を推進するため、道路後退用地内の工作物撤去費用の一部を助成する事業を実施しています。
24	都市基盤	土地利用	都市計画課	市民の積極的な提案、連携、共同(協働?)し、個々の地域がバラバラに開発するのではなく、一定の方針の基で総合的な開発・地域づくりをしてほしい。特に川西地区は総合的な開発と新しいビジョンに基づいて進めてもらいたい。	千曲市では、千曲市総合計画と国土利用計画(千曲市計画)に基づいた都市計画マスタープランにより、地域の特色を活かしながら市土の均衡ある都市づくりを推進しております。川西地域においては、西部市街地地域と西部農山村地域がありますが、稲荷山・八幡地区などの歴史ある町並み、また、姨捨・更級地区の自然豊かな田園風景など、それぞれの特性を活かしたまちづくりを推進するため、歴史的風致維持向上計画を策定する予定です。